



オフィス 兼 宿泊施設：京都・烟河

○本社所在地：京都府亀岡市本梅町平松泥ヶ淵1番地1 京都・烟河内

○事業概要：施設経営事業、施設運営事業、ホテル・旅館伴走支援型コンサルタント事業

○常時使用する従業員：1,480名
(2026年3月時点)

○現在の売上高：87億円
(2026年3月期)

○法人番号：9150001006931

○Web：https://mandm.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
小池 悟

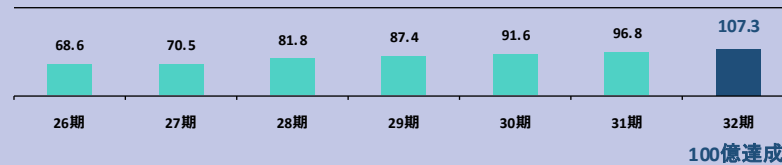
「まごころサービス」で創造された感動を保養の力に変え、市井の人と社会の活力を支えます。

当社は、「市井の人々に、心からほっとできる宿と時間を届ける」という想いのもと、公共の宿、企業保養所、地域宿泊施設など多様な施設の運営に携わってきました。
100億円の達成は、単なる規模拡大ではなく、運営力・再生力・人材育成力・地域連携力をさらに磨き、お客様、地域、施設オーナー、働く仲間へ価値を届ける企業へ進化するための通過点です。
今後は、既存施設の収益力向上に加え、PM事業、M&A、RV関連事業、VC・会員制ビジネスを推進し、100億円企業にふさわしい組織とブランドを確立してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年3月期（32期）の売上高100億円達成に向け、年率約8%程度の成長を目指す。



課題

- ①M&Mとしてのブランド認知が十分ではなく、施設単位の認知にとどまっている。
- ②「お宿ねっと」の独自性とCRM基盤を確立し、継続利用される仕組みを強化する必要がある。
- ③人材不足が成長制約となるため、採用・育成・定着・生産性向上を同時に進める必要がある。
- ④M&Aや新規事業において、成長投資と財務規律の両立が必要である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①公共施設、企業保養所、地域宿泊施設を対象とした再生型PM事業の推進。
- ②収益基盤に見合ったM&A戦略の実行。
- ③既存施設の温浴・食・駐車場を活かしたRV関連事業の展開。
- ④「お宿ねっと」を軸としたVC推進、会員制・CRM型ビジネスの構築。
- ⑤既存施設の料金設計、販売強化、料飲強化、口コミ改善による収益力向上。

実施体制

経営企画本部を中心に、営業・運営・人事・財務・DX部門が連携する横断的な推進体制を構築する。

各支配人は施設の収益責任者・地域価値創造責任者として、売上向上、顧客満足、人材育成、生産性改善を実行する。

PM事業、M&A、RV関連事業、VC・会員制ビジネスは、モデル施設での実証を進め、成果の出た施策から全社展開する。